

## 取扱注意

本資料は、効果的なヒアリングを目的に、現時点の事業概要を想定したものであり、ヒアリング結果等を踏まえて今後変更していくものです。よって、本ヒアリング以外での使用は控えて頂きますようお願い申し上げます。

## 事業概要書

### 1. 目的

サンコーパレットパーク（中山道大月多目的広場）は、「いつでも誰でも利用できる芝生を中心とした公園（広場）」をコンセプトに、将来にわたり全ての世代が集える魅力ある交流拠点となる広場を将来像として整備され、令和 4 年春にオープンしました。現在、瑞穂市では、本広場を拠点施設とする「中山道を活用したにぎわい創出」を目標としたまちづくりを進めています。

そこで、本広場の整備効果をより高めるとともに、民間の発想力やノウハウ等を広場の運営・利活用に導入するため、指定管理者制度の導入および官民連携型の民間収益施設導入に関する可能性について調査を実施しています。

### 2. 広場概要

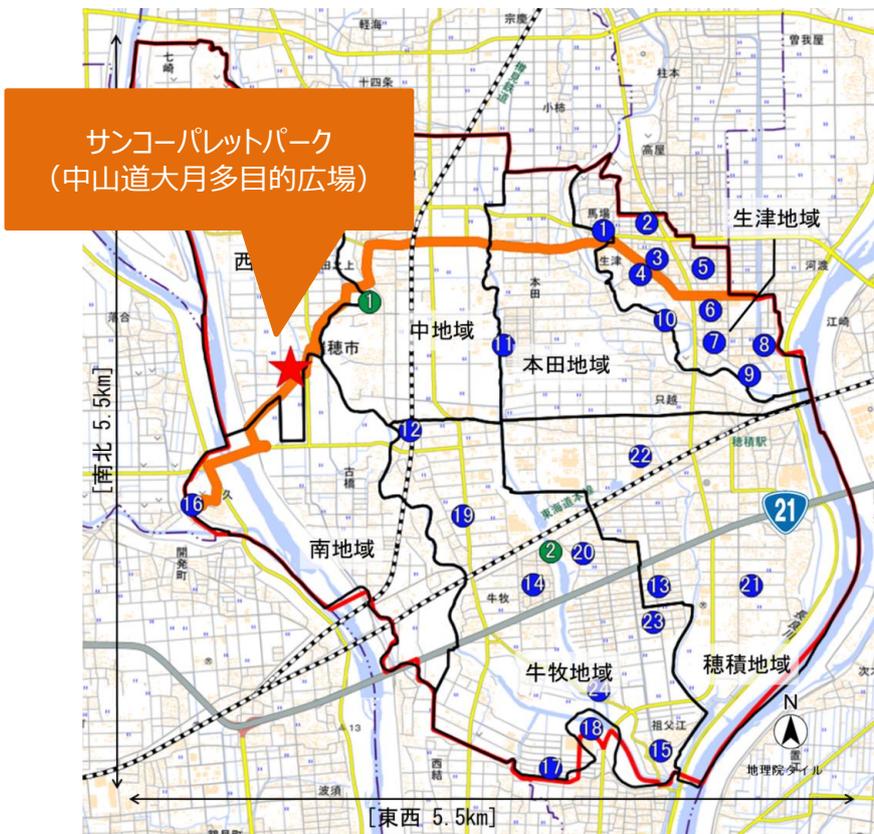
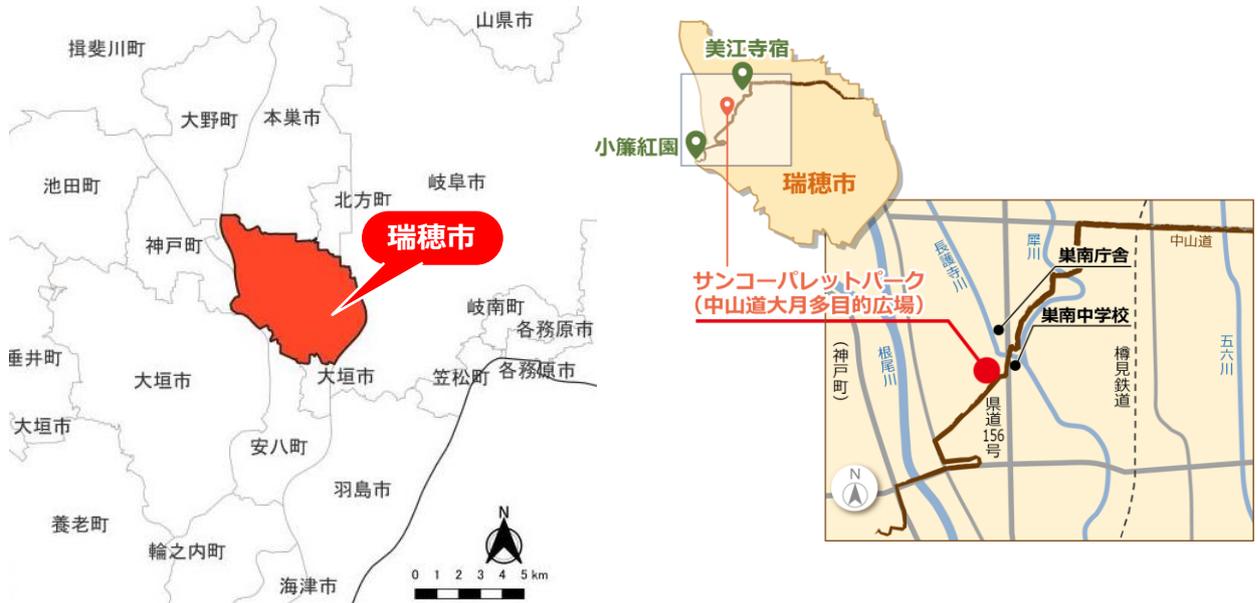
本広場は、約 3ha の敷地に、平坦で広大な芝生広場と年代別の複合遊具をもつ広場です。

- ・面積：約 30,000m<sup>2</sup>
- ・芝生広場：11,000m<sup>2</sup>
- ・複合遊具：3 基：6 歳以上（大型遊具）、3 歳-6 歳、3 歳未満
- ・ドームシェルター
- ・ゲートボール場（2 面）
- ・駐車場 北 36 台うち 10 台身障者等優先、  
南 87 台うち 10 台身障者等優先



### 3. 広場位置図と周辺状況

瑞穂市は岐阜市・大垣市に隣接しており、本広場は市の北西部に位置しています。



- 都市公園
- 緑地公園
- 中山道
- 鉄道
- 国道21号

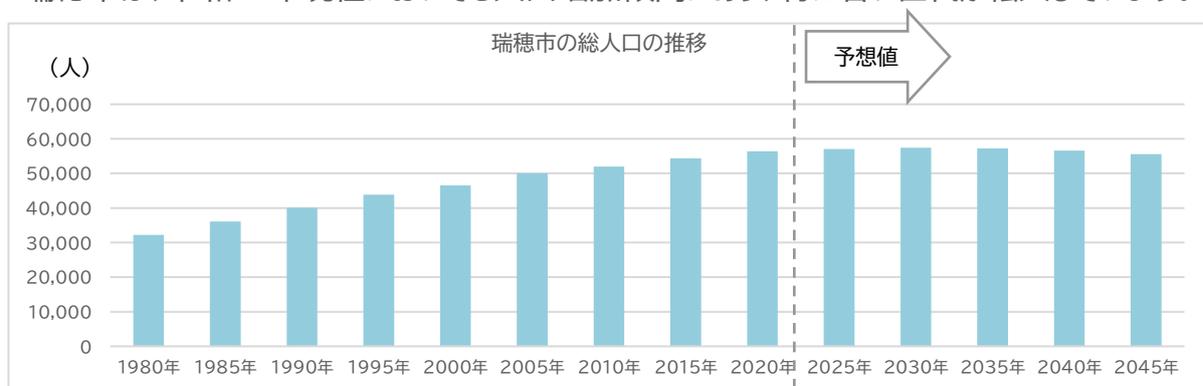
○住所：  
岐阜県瑞穂市大月 1276

○アクセス：  
【車】名神高速道路「安八 IC」より約 20 分  
【公共交通機関】みずほバス十九条古橋線「大月」バス停下車すぐ

## 4. 本市の状況、広場の利用状況

### 1) 瑞穂市の状況

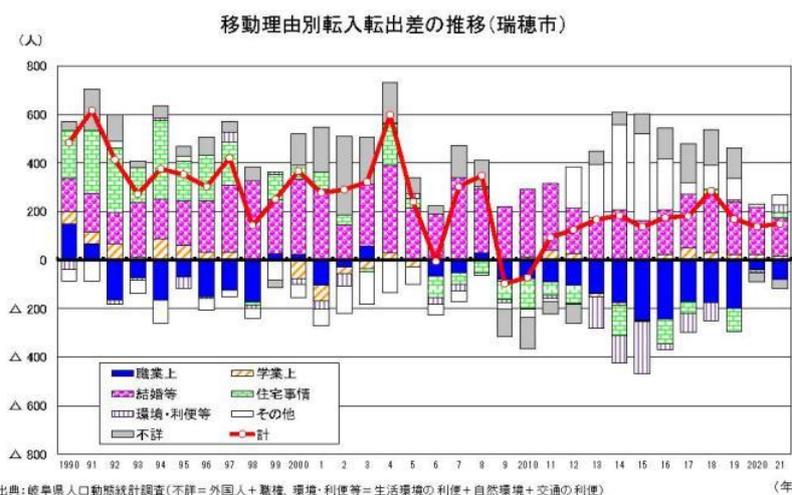
瑞穂市は、令和4年現在においても人口増加傾向にあり、特に若い世代が転入しています。



※2025年以降は予想値

出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所(2018)「日本の地域別将来推計人口」

### 結婚等を理由として転入超過が続く



出典：岐阜県統計情報

### 2) 広場利用状況

広場は、イベント時や休日はもちろんですが、平日も一定数の方が訪れています。

○関連のイベント来場者数：MIZUHOピクニック（6月開催）11,761人

ふれあいミニフェスタ（11月開催）3,000人



## 5. 多目的広場周辺の資源

### 1) 観光資源

本広場は、中山道沿線にあり、大垣市・赤坂宿と本市・美江寺宿の間にあり、中山道ウォークで訪れる方が多くいます。

小簾紅園は、仁孝天皇の第8皇女和宮が徳川第14代将軍家茂に嫁ぐため中山道を御降嫁された際の呂久川（現在の揖斐川）の御渡船を記念し、歴史ゆかりの呂久の地ある公園で、毎年春と秋の2回、例祭が行われています。

美江寺宿は中山道六十九宿のうち五十五番目の小規模な宿場であり、1880（明治3）年の宿駅制廃止から約140年を経た現在では、宿場の建物はほとんど残っていないが、L字型に折れた街道の面影が残っています。

毎年3月には、美江寺観世音で、赫顔の面の翁を祀った「猩々山車」の上で「猩々ばやし」を奉納するお蚕祭りが、5月には美江寺宿場まつりが開催されます。

落ちていく身と知りながらもみじ景の  
人なつかしくこがれこそすれ

公武合体のため仁孝天皇の第8皇女和宮が徳川第14代将軍家茂公に嫁ぐため中山道を御降嫁の折、呂久川（現在の揖斐川）を御座船でお渡りになる際に色美しく紅葉しているもみじを一枝、舷に立てさせて玉簾の中から詠まれた歌です。この御渡船を記念し、呂久の地に記念碑建立の気運が高まり、昭和4年4月に小簾紅園が完成しました。



小簾紅園(おずこうえん)



西に揖斐川、東に畏良川が流れ、大雨が降ると川が氾濫し、大変な被害があったそうです。ところが養老3年ごろに元正天皇が伊賀国にあった千手観音を祀って寺院を建立し、名も美江寺に改めたところご利益からか川の氾濫が少なくなりました。その後、寺院を中心とした門前町として発展しますが、戦国時代に寺が焼かれ、千手観音は岐阜市に移され、まちなも寂れましたが、寛永14年(1637)に中山道の宿場として制定されると賑わいが復活しました。

## 2) 公共施設

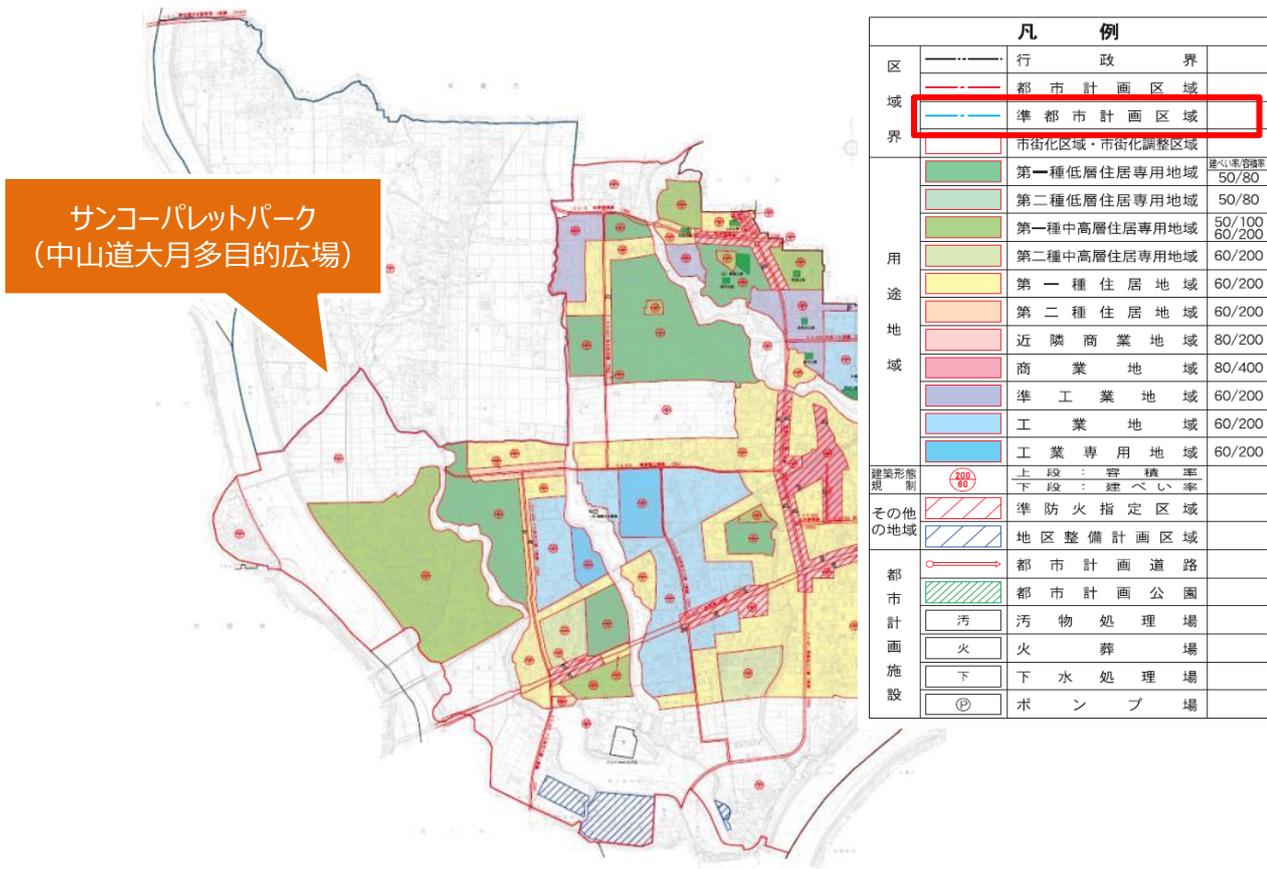
本広場の周辺には、市役所巢南庁舎や公民館、巢南グラウンド、図書館を含む西部複合センターなど公共施設が複数あり、本広場との連携が考えられます。図書館分館は、児童書が充実していると評判です。



## 6. (参考) 都市公園と官民連携手法

○本広場は、準都市計画区域に位置しており、「都市公園」ではありません。

広場の整備効果をより高めるために、収益施設の導入についても検討しています。



○準都市計画区域の集団規定は以下の通りです。

※都市公園の建蔽率（原則 2% + 緩和）等の制限はない。

区分	適用値等
建蔽率	60%
容積率	200%
防火指定	指定なし
接道義務	有り

## ○広場運営の想定スキーム

パターン	パターン①	パターン②	パターン③
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理業務に広場維持管理、利用促進事業、収益事業を含み、同一事業者が実施</li> <li>収益施設は事業者が建設して事業実施</li> <li>収益施設の第3者転用可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理業務に広場維持管理、利用促進事業、収益事業を含み、同一事業者が実施</li> <li>収益施設は公益性の高いものを市が建設する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市は事業者に対し収益施設の設置を許可し、事業者は広場維持管理を含む事業を一体的に実施</li> <li>収益施設は事業者が建設して事業実施</li> </ul>
スキームイメージ			

## 7. 想定スケジュール

広場利用促進の社会実験を令和5年度、6年度で実施します。集客力・収益性の確認のための社会実験参加も募集します。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度～
中山道まちづくり 構想	[Progress bar from start to end]			
広場・中山道 活性化 社会実験		[Progress bar from start to end]		
官民連携手法の 検討	[ヒアリング]	[募集要項・公募]		[Progress bar from start to end]
この想定スケジュールは最早の想定であり、ヒアリングやその後の調整をもとにスケジュールを設定します				